

宇ノ気小学校 教育目標及び経営方針

【石川の教育振興基本計画】

- 1 基本理念 〈未来を拓く 心豊かな人づくり〉
- 2 めざす人間像
 - (1) ふるさとに誇りを持ち、広い視野に立って社会に貢献する人間
 - (2) 生涯学び続ける意欲に満ち、確かな学力を身に付け、個性や創造性に富む人間
 - (3) 責任とモラルを重んじ、人を思いやる心豊かな人間
 - (4) 健康や体力の増進に努める、活力ある人間
- 3 基本目標
 - (1) いしかわに誇りと愛着を持ち、世界と地域に貢献する人材を育成します
 - (2) 学力を高め、社会の変化に対応できる資質・能力を育成します
確かな学力の育成【いしかわ学びの指針12か条（学びの12か条+）】
 - (3) 豊かな心と健やかな体を備えたしなやかでたくましい人づくりを推進します
 - (4) 信頼される質の高い学校づくりを推進します
 - (5) 高等教育機関の集積を活かした「学都石川」の魅力向上を推進します
 - (6) 社会全体で家庭や地域の教育力の向上を推進します
 - (7) 生涯にわたり学び続ける環境づくりを推進します
 - (8) ライフステージに応じたスポーツ活動を充実します

【かほく市教育目標】

- 1 基本理念 〈自ら考え ともに学び 明日をひらく人づくり〉
- 2 めざす人間像
 - (1) 個人の多様性を尊重し、生涯にわたって学び続ける人
 - (2) ふるさとに愛着をもち、地域や人とのつながりを大切にする人
 - (3) 心身ともにすこやかで、しなやかに生きる力のある人
 - (4) 広い視野をもって主体的に社会に参画し貢献する人
- 3 基本目標
 - (1) 確かな学力を身に付け、生きる力を育む質の高い学びを確保します
 - (2) 誰もが安心して学ぶことができる教育環境を構築します
 - (3) 地域や家庭、学校でともに学び、支え合う社会の実現に取り組みます
 - (4) 生涯にわたって自ら学び続ける人づくりに取り組みます
 - (5) 郷土の歴史・文化の継承と芸術文化の振興に取り組みます
 - (6) スポーツを通じた共生社会の実現と賑わいづくりを進めます
 - (7) 異なる文化、価値観を尊重する社会の実現に取り組みます
- 4 令和6年度重点目標
 - 学校教育
 - (1) 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実
 - (2) 組織的な特別支援教育と新たな生徒指導の推進
 - (3) いじめ・不登校への適切な対応と安心できる居場所づくり
 - (4) 中学校部活動地域移行の推進
 - (5) 学校体育館空調設備の導入及び学校施設の早期震災復旧
 - 生涯学習
 - (1) 社会教育活動の活性化
 - (2) 姉妹都市交流と多文化共生事業の充実
 - (3) 個人の学習機会の提供と読書習慣の定着
 - (4) 西田幾多郎資料の研究と情報発信
 - (5) 社会教育施設の早期震災復旧
 - スポーツ・文化
 - (1) かほく市史の着実な編さんと「図説編」の発刊
 - (2) 偉人の顕彰や文化財を活用したふるさと学習の充実
 - (3) スポーツコミッションによる地域活性化
 - (4) スポーツへの参画人口の拡大と障害者スポーツへの活動支援
 - (5) スポーツ施設の早期震災復旧

1 学校経営理念 『生き生きと学び 伸び伸びと過ごせる 楽しい学校』

『生き生きと学ぶ』とは、

- ・ 子供主体の授業を通して、学ぶ楽しさや成長の喜びが味わえる学校

『伸び伸びと過ごせる』とは、

- ・ 良好な人間関係の中、一人一人のよさが発揮できる「活躍や挑戦の場」がある学校

『楽しい学校』とは、

- ・ 存在感が感じられ、「明日も行きたい」と思える学校

2 教育目標

校訓
教育目標

【誠実勤勉】

『豊かな心を持ち、たくましく生きる児童の育成』

3 めざす児童・教職員の姿

めざす児童像

○「**進んで** 考える子」（知）

- ・ 進んで学習に取り組み、学習の基盤となる資質・能力を身に付けた子
- ・ よく考え、自分の思いをわかりやすく表現できる子
- ・ 学んだことを生かそうとする子

○「**やさしく** 思いやりのある子」（徳）

- ・ 明るく、場に合ったあいさつができる子
- ・ 正しい判断力と行動力を身に付け、節度ある行動ができる子
- ・ 相手の言葉に耳を傾け、よさを認め合おうとする子

○「**あきらめない** 心と体をもつ子」（体）

- ・ 自他の生命を大切にし、心身ともに健やかな子
- ・ 失敗を怖れずにチャレンジする子
- ・ 目標達成に向けて、粘り強く最後までやり遂げる子

めざす教職員像

○児童の健全育成に携わる使命感と情熱にあふれる教職員

○教育公務員としての自覚を持って職責を果たし、自己研鑽に努める教職員

○一人一人の子供を大事にし、児童・保護者・地域から信頼される教職員

○常に謙虚で、誠実に対応できる教職員

○子どもを第一に考え、チーム宇ノ気小の一員として連携して職責を遂行できる教職員

4 今年度の経営目標と取組内容

★は、かほく市の重点目標と関連

(1) 確かな学力の育成

- ★① 「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実させ、一人一人の子供の可能性を伸ばす授業を工夫する。
- ★② ねらいの達成につながる効果的な ICT 活用に努める。

(2) 組織的な特別支援教育と新たな生徒指導の推進

- ★① 全職員で子供を見取り、実態に応じた適切な支援を組織的に行う。いじめ不登校の、未然防止、早期発見、早期解決に努める。多様性を認め、社会的な自立を目指した SSR の活用に努める。
- ★② 子供の自信と意欲を育てるために、生徒指導の4つの視点（自己決定の場自己存在感の感受・共感的な人間関係の育成・安全安心な風土の醸成）を意識し、子供が活躍・挑戦できる場をあらゆる教育活動の中で意図的に設定する。
- ★③ 互いのよさを認め合う場や手立てを工夫し、自他を大切にしている心情を育成する。

(3) 豊かな心の教育の充実

- ① 道徳の時間を中心に、道徳教育の充実に努める。（授業参観で公開）
- ② 地域の方との交流や地域の資源（環境・伝統・文化等）を積極的に活用することで、郷土を愛する心情を養う。

(4) 体力向上と健康安全教育の充実

- ① 「体力アップ1校1プラン」の目標達成や、「スポチャレいしかわ」への取組により体力向上を目指す。
- ② 食育・安全教育・健康に関する指導を通して、自他の健康・安全の意識化を図る。

(5) 信頼される質の高い学校づくり

- ① 自己研鑽に励み、子どもを第一に考え、チーム宇ノ気小の一員として連携して職責を遂行する。
- ② 子供の思いに届く指導を行う。体罰や行き過ぎた言動の絶対禁止。
- ③ ホームページのこまめな更新を通して学校の情報を積極的に発信する。

(6) 人材育成と教職員の働き方改革の徹底

- ① 学年会・分掌部会を通して、学級経営や学校運営への参画意識を高める。
- ② 会議や業務の効率化を目指し、教職員の時間外勤務時間の縮減に努める。